PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

01-239528

(43)Date of publication of application: 25.09.1989

(51)Int.CI.

G02F 1/133 G02F 1/133

(21)Application number: 63-067532

(22)Date of filing:

22.03.1988

(72)Inventor: SHIMOTOMAI NOBUYUKI

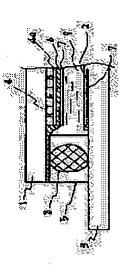
(71)Applicant: SEIKO EPSON CORP

(54) LIQUID CRYSTAL DISPLAY PANEL

(57)Abstract:

PURPOSE: To improve the adhesiveness between a sealant and substrates and to improve reliability by forming color filter layers except the parts where the sealant comes into contact and bringing the sealant into direct contact with the transparent substrates or transparent electrodes.

CONSTITUTION: The color filter layers 4 are formed except the part where the sealant 5 comes into contact to that the sealant 5 comes into direct contact with the common electrode. Penetration of a spacer 8 into the color filter layers 4 is, therefore, obviated and the control of the cell gap of a liquid crystal 9 is facilitated. In addition, the absorption of UV rays by the color filter layers 4 is obviated and the sealant 5 of a UV curing type can be cured in a short period of time. Uncuring of the sealant 5 is thus prevented. The adhesiveness of the sealant is thereby improved and the reliability is greatly improved.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 平1-239528

®Int. CI. ⁴

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成1年(1989)9月25日

G 02 F 1/133

3 2 1 3 0 4 7370-2H 8106-2H

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全3頁)

公発明の名称 液晶表示パネル

②特 願 昭63-67532

②出 願 昭63(1988) 3月22日

@発明者 下斗米 信行

長野県諏訪市大和3丁目3番5号 セイコーエブソン株式

会社内

勿出 願 人 セイコーエブソン株式

東京都新宿区西新宿2丁目4番1号

会社

⑩代理人 弁理士最上 務 外1名

明 楜 曹

1. 発明の名称

核晶表示パネル

2.特許請求の範囲

(1) 少なくとも一方の透明基板上に液晶の電気 光学効果を制御する手段とカラーフィルター間を 具備した一対の基板の周辺部をシール剤で封着し てなる液晶表示パネルにおいて、前記カラーフィ ルター層をシール剤が接する部分を除いて形成し 、かつシール剤が直接透明基板あるいは透明電低 と接することを特徴とする液晶表示パネル。

(2) 前記シール刷が紫外線硬化型樹脂であることを特徴とする前求項1 記載の液晶炭示パネル。

5. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は液晶設示パネルに関する。

(従来の技術)

一般に被晶製示装置は、少なくとも一方の透明 装板上に液晶の電気光学効果を副御する手段を具 躍した一対の基板の周辺部をシール剤で封者し、 その間酸に液晶を充填した構造からなっており、 従来は、上配シール剤が接する基板の界面には、 たとえば第2図に示したように、シール剤が接する る部分にカラーフィルター層4の保護膜・中間膜 4aが存在していた。

(発明が解決しようとする課題)

しかし、シール剤が接する悲彼の界面にカラーフィルター層あるいはその中間膜および保護
どの有機膜が存在すると、有機膜が水分を吸収し
、有機膜を介して液晶の労命が短くなったり、有機膜とシール剤の密剤性が悪いため、パネル自身
の機械的強度を低下させていた。さらに、シール
剤に紫外線硬化型機脂を用いた場合には、有機膜
による紫外線の吸収が起り、シール剤が十分硬化
されず液晶と反応したり、配向に悪影響を及任す

等の課題があった。

本発明は、このような課題を解決するもので、その目的とするところは、シール剤と基板の密着性を向上させ、自叙性を改善すると共に、紹外線硬化型樹脂をシール剤に使用することを可能ならしめ、低温かつ大量処理により、安価で高品質の液晶炭示パネルを得るところにある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明の被晶製示パネルは、少なくとも一方の透明器板上に液晶のは気光学効果を副御する手段とカラーフィルター層を具備した一対の器板の周辺部をシール剤で封滑してなる液晶炭示パネルにおいて、向記カラーフィルター層をシール剤が接方の部分を除いて形成し、かつシール剤が直接透明器板あるいは透明電極と接することを特徴とする

(寒施例)

以下に本発明の実施例を第1凶に基づいて説明

ければよく、たとえばロールコート法,スクリーン印刷法,マスク無着法。マスクスパッタ法などがある。

そして上記一対の基板それぞれに配向膜 7 をロールコート法または各種の印刷法により形成した 後ラビング処理を行なう。

そして、一方の基板上にシール刷5としてスペーサーBを混入した紫外線硬化型樹脂をスクリーン印刷により形成する。次に前配一対の基板を貼り合わせ、押圧した後、紫外線を照射してシール刷を硬化させ、液晶セルを形成し、液晶9を封入して液晶袋示パネルを得る。

以上のような本奥施例において、カラーフィルター層をシール剤が接する部分を除いて形成し、シール剤を直接共通電医と接したことにより、スペーサーがカラーフィルター層中にくい込むことがなくなり、液晶のセルギャップのコントロールが容易になった。また、カラーフィルター層による紫外級の吸収がなくなり、紫外級硬化型のシール剤を短時間で硬化させることができるようにな

する。 第1回は、本発明のカラー版品投示パネルの断面図である。 透明な石英基板1上に液晶の 世 気光学効果を制御する手段として、ポリンリコン 潜膜トランジスタ 2 及びソース線,ゲート線, 國 紫電磁をマトリックス状に形成する。 次に透明 芸 仮 3 上にカラーフィルター層 4 を 下配 α , Δ , c , d からなる工程を 3 回繰り返して R , G , B それぞれ形成する。

α:染色装材をスピンコート法にて全面に形成 し、所定のパターンにする。

b: 所定の分光特性を有する染料で沿色する。
c: 保護膜を基板全面にスピンコート法にて形成する。

d:保護膜4 a をパターニングして、周辺のシール 則5 が接する領域(以下シールエリアとする。)の保護膜を除去する。

次に設カラーフィルター暦上にITOをスパッタ法により形成し共通電弧のとする。

的配保護膜の形成法は、パターニングに限るも のではなく、シールエリアに保護膜が形成されな

り、シール剤の未硬化を防止させることができた。 さらにシール剤の密着性も向上し、信頼性が大 巾に改善された。

(発明の効果)

本発明は以上説明したように、カラーフィルター層をシール剤が接する部分を除いて形成し、シール剤を直接共通電極と接したことにより、シール剤と基板の密着性を向上させ、信頼性を向上させると共に、紫外線硬化樹脂をシール剤に使用することを可能ならしめ、低温かつ大量処理により、安価で高品質の液晶袋示パネルが得られるという効果がある。

4.図面の脳単な説明

第1図は、本発明の液晶表示パネルの断面図、 第2図は従来のカラー液晶表示パネルの断面図で ある。

· 1 … … 石英基仮

2 ………ポリシリコン防膜トランジスタ

特別平1-239528(3)

4 … … … カラーフィルター脳

4 a … …保証膜・中間膜

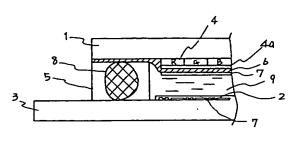
5 …… … シール 剤

6 … … 共通電極

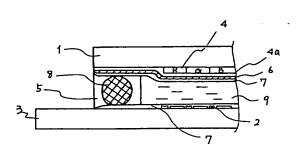
. 7 … … … 配向膜

8 スペーサー

9 液 晶



第 1 図



第 2 図

以上

出願人 セイコーエブソン株式会社 代明人 弁理士 城上 務(他1名)